

# 1. 室生ダムの概要

室生ダムは、昭和 34 年の伊勢湾台風（台風 15 号）による出水を契機に、下流地域の洪水被害の軽減と、水道用水やかんがい用水の供給を目的とした多目的ダムとして名張川支川宇陀川において、昭和 44 年に工事に着手し昭和 49 年に完成しました。

また、高山ダム貯水池は湖沼の環境基準 A 類型に指定されています。



室生ダム

室生ダム位置図



室生ダム流域



室生ダムからの上水供給範囲



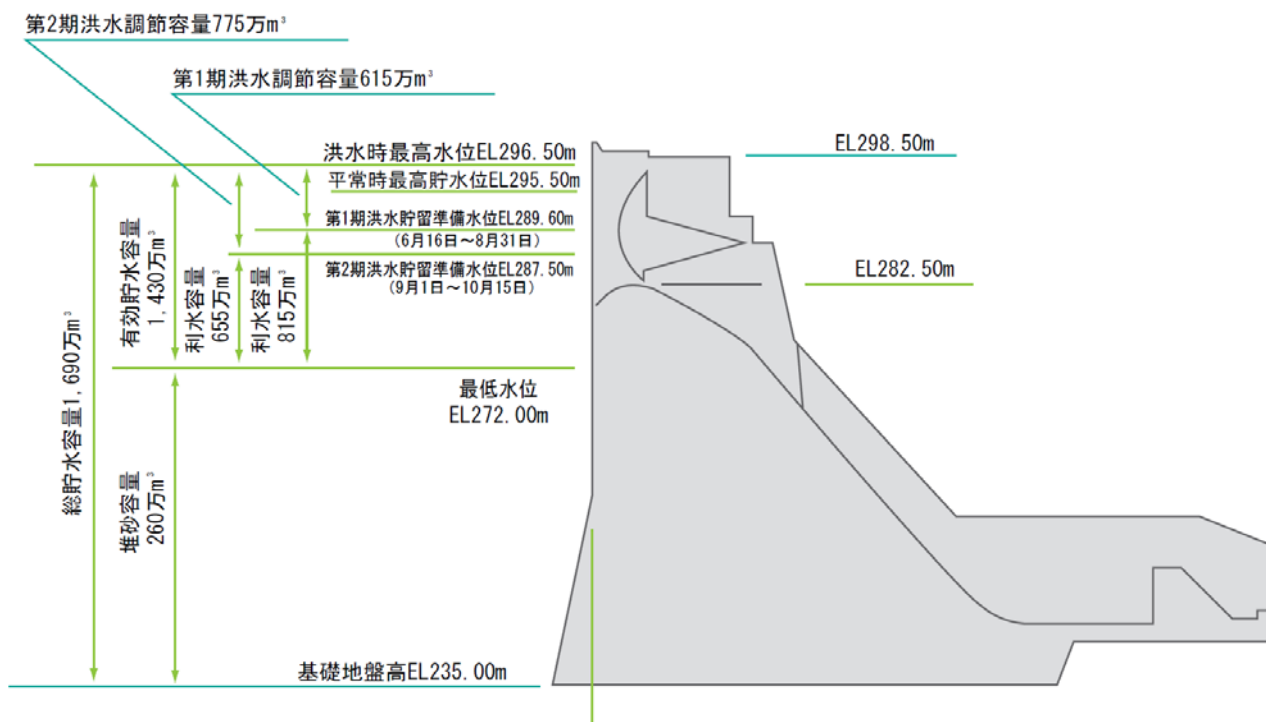


図 1-1 室生ダム容量配分図

【室生ダムの諸元】

形式	重力式 コンクリートダム	総貯水量	1,690 万 m <sup>3</sup>
堤高	63.5m	有効貯水量	1,430 万 m <sup>3</sup>
堤頂長	175.0m	堆砂容量	260 万 m <sup>3</sup>
集水面積	169km <sup>2</sup> 直接 136km <sup>2</sup> /間接 33km <sup>2</sup>	洪水調節容量	615 万 m <sup>3</sup> (第 1 期) 775 万 m <sup>3</sup> (第 2 期)
湛水面積	1.05km <sup>2</sup>	利水容量	815 万 m <sup>3</sup> (第 1 期) 655 万 m <sup>3</sup> (第 2 期)